



大樹

岩田小学校だより No.14

令和2年10月20日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

運動会 ありがとうございました

18日は、保護者の方々、地域の皆様のお力添えにより、無事、運動会を実施することができました。本年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、健康チェック表の提出や、三密を避けるための対応等にも御協力いただきました。ありがとうございました。

また、運動会終了後の片付けでは、大勢の保護者の皆様が力を貸してくださったおかげで、短時間に片付けることができました。心より感謝申し上げます。

運動会では、いろいろな種目、その準備をとおして、身に付けていく力が多種あります。その中でも、岩田小の運動会の特色は、全校で取り組んでいる一輪車です。運動会后、職員で行事の振り返りを行った際、改めて一輪車をとおして子どもたちに育つものが様々あることを確認しました。

本年度は、集団演技のほか、個人演技を設けました。子どもたちは、朝や昼休みの時間を使って、自分の目標に向かって個人の技能を高めたり、学級の演技の目標に近付けたりしようと、進んで一輪車の練習をしてきました。

とりわけ、集団演技では、全体の動きを考えながら、一人一人がどうするとよいか、その場の状況に合わせて調整することが必要になります。時には、演技中に転んでしまったり、一輪車が体から離れてしまったりすることがあります。そのようなとき、全体の演技に影響しないよう、その場の判断で、一輪車なしで全体の動きに加わったり、どの場面なら一輪車で全体の動きに合流したりできるか、一人一人の判断力が大切になってきます。学級の一輪車演技の目指している姿を子どもたちは理解しているので、高学年になるほど、全体のことを考えて柔軟な対応ができるようになってきます。一輪車への挑戦や演技をつくっていくことをとおして、協力し合い、高め合う向上心や思いやりの心、臨機応変に対応する調整力等を育てることにつながっていると感じています。今後も、一輪車で学んでいることは、学習や他の活動とも関連させていきたいと思えます。

御家庭でも、休校中や夏休みに励ましていただいたり、放課後、学校へ来て子どもさんの練習を見てくださったりし、学校での教育活動を支えていただいています。本当にありがとうございます。

